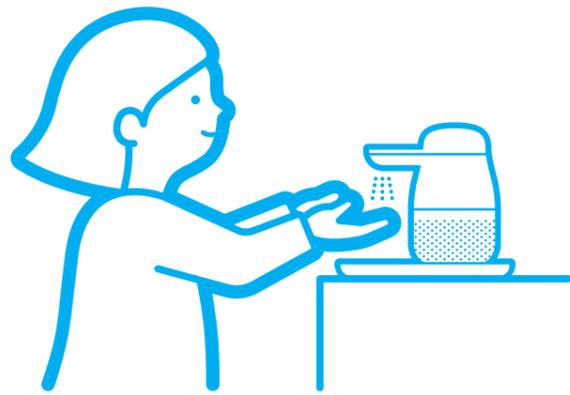


tetteではじめよう!

手指の消毒習慣



アルコールディスペンサー「テッテ」自動手指消毒器

TE500 取扱説明書 保証書付

KING JIM

このたびは、アルコールディスペンサー「tette(テッテ)」をお買い上げいただき、ありがとうございます。「tette」をお使いいただくときは、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。本書は保証書を兼ねております。保証書は、販売店名・お買い上げ年月日などの記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。
※本書の内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。※製品改良の為、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。※キングジム、KING JIM、tette、テッテは株式会社キングジムの登録商標または商標です。

手の消毒はとっても大切!

見た目はきれいでも、消毒していない手には
目に見えないばい菌やウイルスがいっぱいいます。



手すり、ドアノブ、電車の吊革... 身近なところにウイルスは潜んでいます。
ウイルスのついた手で生活していると口や鼻からウイルスが侵入し、感染してしまいます。
手を消毒し、清潔に保つことで、風邪などのウイルス感染を予防できます。

さあ、今日からあなたも

tetteを使って手指の消毒習慣をはじめよう!

1 tetteがやってきた!!

さっそく中身を確認してみよう!



本体を見てみよう!

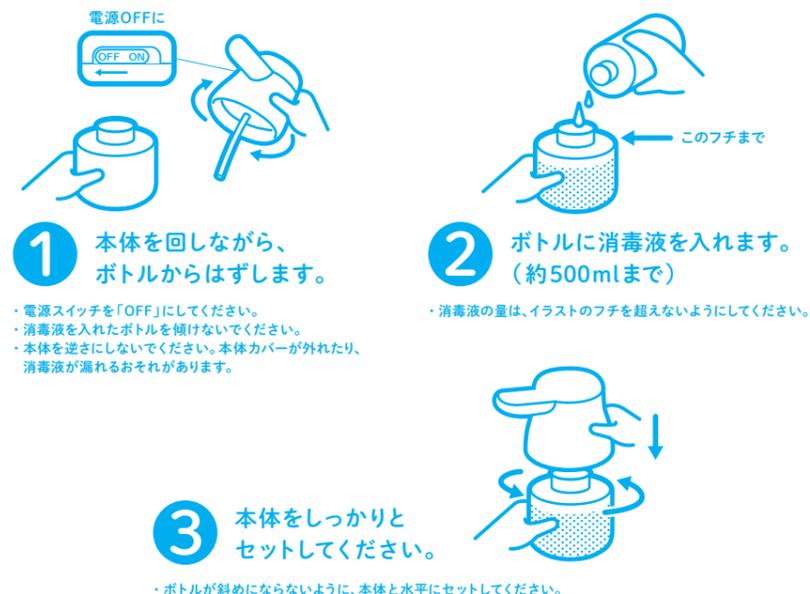


主な仕様		電源
外形寸法	約102(W)×162(D)×180(H)mm(本体のみ) 約120(W)×212(D)×188(H)mm(トレー使用時)	単3形アルカリ乾電池×4本(別売) 約500ml
質量	約330g(トレー、消毒液、乾電池を除く)	動作環境 温度:5~35℃ 湿度:30~80%(非結露)
材質	PP(本体、ボトル、トレー)	保存環境 温度:-10~55℃ 湿度:5~80%(非結露)

2 tetteの準備をしよう!

消毒液を補充しよう!

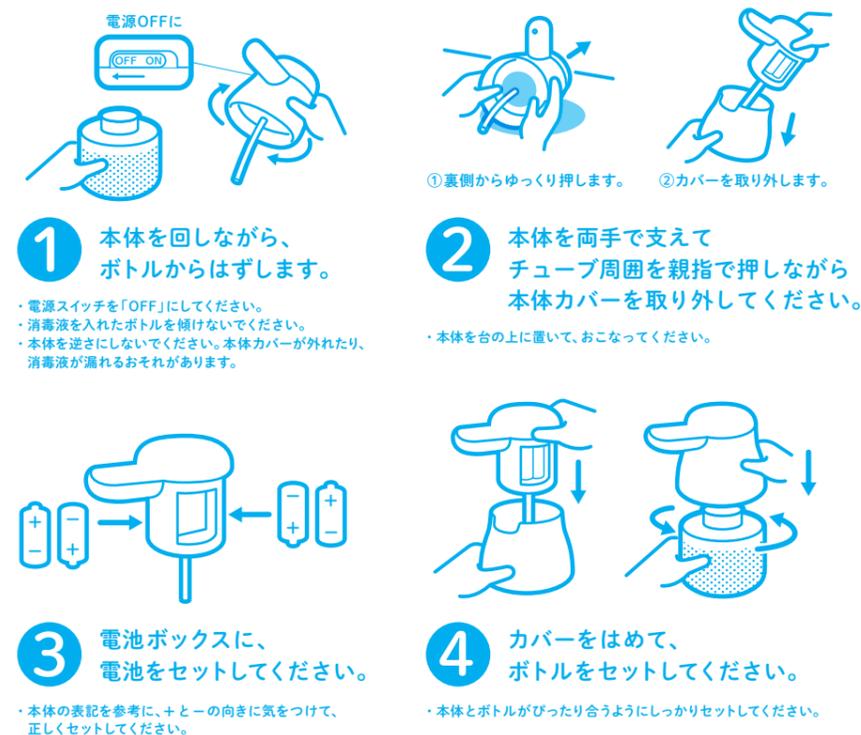
※消毒液はアルコール系液体タイプを使用してください。ジェルタイプの消毒液、次亜塩素酸水は使用できません。



※新品開封時に、ボトルやチューブの中に検査用の水が少量残っている場合があります。
安全な水ですのでそのままご使用いただけますが、気になる場合には一度洗浄してからご使用ください。

電池をセットしよう!

※充電電池等は使用できません。
新しい乾電池と使用済みの乾電池、または種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。

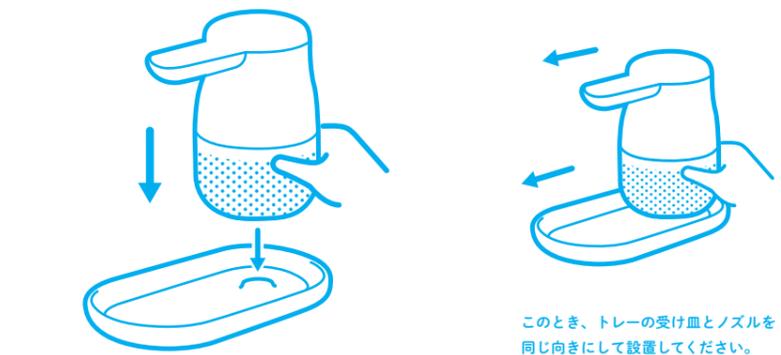


設置しよう!

トレーを必ず使用してください。

トレーは消毒液の受け皿と同時に、センサー感度の安定性を向上する役割もあります。

本体をトレーのくぼみに合わせて乗せる。



- ・水平な場所に設置してください。
- ・消毒液が本体内部に入ると故障の原因となります。
- ・火気や火花の出るおそれのある場所には、絶対に設置しないでください。
- ・本体に水がかからないように設置してください。
- ・本体は屋内に設置してください。
- ・直射日光や照明などの近くに設置すると誤動作やセンサー感度の低下の原因となります。
- ・本体を傾けると消毒液が漏れてくる場合がありますので注意してください。
- ・トレーには、消毒液が溜まらないようにしてください。センサー誤動作の原因となります。
- ※別売(TEH10)を使用すると、壁にも設置が可能となります。

3 tetteを使ってみよう!

手を消毒してみよう!



手をかざすだけで、シュッと自動で簡単消毒!

- ・電源スイッチをONにしてください。
- ・ノズルの下に手を差し出すと、センサーが手を感じ、一回分の消毒液が噴射されます。
- ・消毒液を追加したい場合は、一度、手をセンサーの下から抜いて、もう一度手を差し出してください。
- ・噴射された消毒液を指先や指と指のあいだにすり込み、もみ込むようにしてください。消毒液が乾けば、消毒が完了です。
- ※消毒液を入れたばかりのときは、噴射されるまで数回動作させる必要があります。消毒液が出てくるまで、ノズルの下に手を出し入れしてください。
- ※長時間使用しない場合、内部の消毒液が蒸発して、出始めの噴射量が少なくなります。もう一度手をかざし、消毒液を噴射してください。

ガイドに沿ってしっかり消毒しよう!

より効果的に消毒するための正しい手指の消毒ガイド



これで安心だね

乾いたら、**消毒完了!**

こちらのURLより「正しい手指の消毒ガイド」をダウンロードできます。

tetteの近くに置いてご活用ください。
http://kingjim.jp/tette_use/

4 tetteをお手入れしよう!

お手入れについて

- ・製品の安全や性能を保つため、定期点検・清掃作業をおこなってください。
- ・長期間使用していない消毒液は、新しいものと入れ替えてご利用ください。
- ・ノズルの詰まりを防ぐために、1か月に1回タンク内の消毒液を捨て、水を入れて10回程度噴射させ、内部を洗浄することをおすすめします。その後、きれいな布でタンク内の水分を取り除き、消毒液を入れてください。(熱湯での噴射は火傷しますので、絶対にお止めください。)
- ※水での内部洗浄後、手指消毒の際に、チューブ内に残った水が出ることがあります。数回噴射させると、消毒液が噴射されます。
- ・本体(ボトル以外)は防水ではありませんので水洗いしないでください。汚れた場合、清潔な布でふき取ってください。
- ・トレーとボトルは取り外して水洗いできます。汚れた場合は本体から取り外し、水洗いしたあと、清潔な布でふき取ってから取り付けてください。
- ・保管の際は、乾電池を本体から取り外し、消毒液を取り出してください。
- ・消毒液の詳しい廃棄方法については、ご使用中の消毒液メーカーにご確認ください。

◎ 水洗いOK!



⊘ 水洗いNG



※汚れた場合、清潔な布で拭き取ってください。

故障かな?と思ったら

電源が入らないとき	電池が入っているか、消耗していないか、またセットする方向が間違っていないか確認してください。本体正面のLED部が点灯している場合は、電池を交換してください。
センサーが反応しないとき	手がセンサーの感知部に入っていないかもしれません。センサーの下から一度手を抜き、位置を変えてみてください。 トレーを使わずに、本体を白やシルバー調など光の反射の強い台の上に設置すると、センサーの反応が悪くなる場合があります。必ずトレーの上でご使用ください。 センサー部分が汚れているかもしれません。本体の電源を切り、乾いた布で拭いてから、もう一度おこなってください。 一度噴射すると、センサーに手をかざしたままでは、続けて噴射しません。センサーの下から一度手を抜き、もう一度、センサーにかざしてください。
消毒液が出ないとき	消毒液が入っているか確認してください。消毒液は、液体タイプのものを使用してください。ジェルタイプのものは、噴射部が詰まってしまうため、使用できません。 ノズルが詰まっているかもしれません。「お手入れについて」の説明にしたがって、ノズル内の洗浄をおこなってください。

アフターサービスについて

■ 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理または交換いたします。本製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。当社の都合により本製品を代替品に交換することにより修理に替えさせていただきますのでご了承ください。当社が修理等のためにお客様からお預かりした本製品を協力工場に引き渡す際、故障現象の確認のため個人情報の一部に接する場合がありますので予めご了承ください。なお個人情報に接した場合は厳正に管理し、漏洩のないよう万全を期しております。

■ お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのペトナ
お客様相談室 ☎0120-79-8107

F A Xからの場合 0120-79-8102
携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担
受付時間: 平日(全曜日)午前9:00~午後5:00

株式会社キングジム
〒101-0031
東京都千代田区東神田二丁目10番18号
<https://www.kingjim.co.jp/>

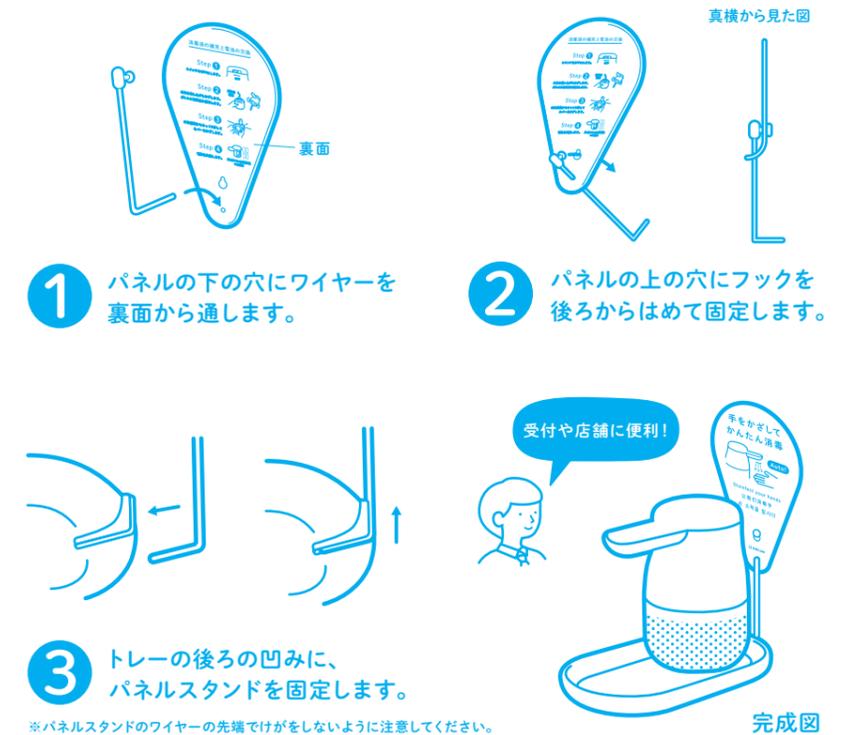


アンケート実施中

<http://kj-q.com>
抽選で謝礼を差し上げます
※PC、スマホ、タブレットのみ対応

メッセージパネルを活用しよう!

メッセージパネルを取り付けることで、使用者へ消毒を促すことができます。



※パネルスタンドのワイヤーの先端だけがをしないように注意してください。

必ずお守りください!

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。本製品をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

※次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

⚠ は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容。 ⊘ は、してはいけない「禁止」内容。 ❶ は、必ず実行していただきたい「強制」内容。

⚠ 危険 この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

- ⊘ 本製品はアルコールを使用しますので、火気は絶対に近づけないでください。やけど・破裂・発火・火災の原因となります。
- ⊘ 消毒後の濡れた手を火気に絶対に近づけないでください。やけど・火災の原因となります。
- ⊘ 本製品を高温になる場所(火のそば、ストーブ、炎天下)、換気のできない場所での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災の原因となります。
- ⊘ 本製品を分解、改造しないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。
- ❶ 電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

⚠ 警告 この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

- ⊘ 本製品は液体タイプのアルコール手指消毒液専用です。液体タイプの手指専用消毒液以外の液体は使用できませんので絶対に投入しないでください。事故や故障の原因となります。特にジェルタイプの手指消毒液、次亜塩素酸水は使用しないでください。本製品への目詰まりの可能性があり事故や故障の原因となります。
- ⊘ 本製品は、幼児や子供だけの使用や動物への使用はしないでください。事故やけがの原因となります。
- ⊘ センサー部をのぞきこむとセンサーが作動し消毒液が噴射されますので、センサー部に顔を絶対に近づけないでください。万が一、目に入った場合は、すぐに流水で洗い流し、その後、医師の診察を受けてください。
- ⊘ 本製品に水や消毒液をかけないでください。漏電による感電や火災、故障の原因になります。
- ⊘ 本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど強い衝撃を与えないでください。強い衝撃を与えると本製品が破損することがあり、火災や感電の原因となります。
- ⚠ 消毒液を補充する場合は、タンクから消毒液のあふれ、こぼれに注意してください。床や壁に消毒液が付着した場合、すぐにふき取ってください。
- ❶ 消毒液を補充する場合は必ず本製品の電源を切ってから消毒液を補充してください。
- ❶ 本製品を移動・運搬する場合、消毒液を完全に抜き取ってからおこなってください。事故やけがの原因となります。
- ⊘ 消毒液は絶対に飲まないでください。健康を害するおそれがあります。
- ❶ 消毒液の取扱いについては、消毒液の説明内容を守ってください。

— 電池の取扱いについて —

- ⊘ 電池は単3形アルカリ乾電池を使用し、他の電池は使用しないでください。また、電池の+を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- ❶ 電池の液をなめた場合には、すぐうがいをして医師に相談してください。
- ❶ 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす可能性がありますので、すぐに多量の水通水などのきれいな水で洗い流してください。
- ❶ 長期間使わないときは、本製品から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂や本製品を破損させるおそれがあります。
- ⊘ 新しい電池と使用した古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性的違いから、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや機械故障の原因になります。
- ❶ 使い切った電池はすぐに本製品から取り出してください。使い切った電池を本製品に接続したまま長期放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。
- ❶ 電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意事項にしたがって正しく使用してください。

⚠ 注意 この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- ⊘ 本製品の上に物を乗せたり、くらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本製品を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。